



2022年10月3日

各 位

会 社 名 株式会社クスリのアオキホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 青木 宏憲  
(コード番号 3549 東証プライム)  
問合せ先 取締役管理部門担当 八幡 亮一  
兼 経理室長  
(T E L 076-274-6115)

### 株式会社三崎ストアの事業譲受に関するお知らせ

当社は、2022年10月3日開催の取締役会において、株式会社三崎ストア（以下、「三崎ストア」といいます。）との間で、三崎ストアが行うスーパーマーケット事業を当社子会社である株式会社クスリのアオキ（以下、「クスリのアオキ」といいます。）が譲り受けることについて、事業譲渡契約を締結することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 事業譲受の理由

当社は、「健康と美と衛生」を通じての社会貢献を経営理念とし、ドラッグストア及び調剤薬局の運営を行っております。当社グループは、北信越、東北、関東、東海、関西の23府県にドラッグストア851店舗（内調剤薬局併設502店舗）、専門調剤薬局6店舗、スーパーマーケット1店舗の合計858店舗を展開しております。当社グループは、利便性と専門性の強化をコンセプトとし、食品の販売も強化をしております。大型店においては生鮮三品の取り扱いもしております。

三崎ストアは、石川県金沢市に食品スーパー3店舗を展開し、創業以来地域に暮らす方々に支持され続けている企業です。

この度、三崎ストアよりスーパーマーケット事業を譲り受けることにより、食品スーパーの持つ新鮮な食材の品揃えとドラッグストアの持つヘルス&ビューティーや日用品の品揃え、また処方箋を取り扱う調剤薬局を組み合わせることで、地域のお客様にとってより一層ご愛顧いただける店舗を作ることができると判断し、クスリのアオキが事業譲受することといたしました（以下、「本件事業譲受」といいます。）。三崎ストアの店舗については、今後、お互いの強みを生かした、さらにお買い物のしやすい店舗への改装計画を策定したうえ、当該改装計画の実施を進めていく予定です。

本件事業譲受により、当社グループの北陸地区におけるドミナントを強化することで、今後、当社グループの一層の企業価値向上に努めてまいります。

## 2. 事業譲受の概要

### (1) 譲受事業の内容

三崎ストアが運営するスーパーマーケット事業

### (2) 譲受事業の直前事業年度における売上高及び経常利益

2022年7月期

売上高 1,650 百万円、経常利益 ▲45 百万円

### (3) 譲受事業の資産・負債の項目及び金額並びに譲受価額及び決済方法

当事者間の守秘義務に基づき非公開とさせていただきます。

## 3. 相手先の概要

(1) 名称	株式会社三崎ストア
(2) 所在地	石川県金沢市弥勒町口 71 番地
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 三崎 哲也
(4) 事業内容	1. 青果・精肉・鮮魚・乾物・塩干物・その他食品全般 2. 日用品類の販売 3. 酒類の販売 4. 食堂の経営 5. 損害保険代理業 6. 前各号に附帯関連する一切の業務
(5) 資本金	10 百万円
(6) 設立年月	1967 年 8 月
(7) 直前事業年度の純資産・総資産	2022 年 7 月期 純資産 ▲207 百万円、総資産 892 百万円
(8) 大株主及び持株比率	三崎哲也 (53.5%) 三崎貫人 (32.5%) 三崎千鶴 (10%) 三崎俊雄 (4%)
(9) 上場会社と当該会社の関係	記載すべき資本関係、人的関係はありません。 取引関係について、クスリのアオキの一部店舗において、テナントとして入居しています。また、クスリのアオキの一部店舗において、店舗資産を賃借しております。 関連当事者には該当いたしません。

## 4. 日程

- |               |                      |
|---------------|----------------------|
| (1) 当社取締役会決議日 | 2022 年 10 月 3 日      |
| (2) 事業譲渡契約締結日 | 2022 年 10 月 3 日      |
| (3) 事業譲渡日     | 2022 年 12 月 1 日 (予定) |

## 5. 会計処理の概要

本件事業譲受は、企業結合に関する会計基準上の「取得」に該当する見込みです。この処理に伴うのれんの計上額は現在精査中ではありますが、その影響は軽微であると見込まれます。

## 6. 今後の見通し

当社連結業績に与える影響につきましては現在精査中ではありますが、その影響は軽微であると見込まれます。

(参考) 当期業績予想及び前期実績

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
当期業績予想 (2023年5月期)	360,000	15,200	16,000	10,800
前期実績 (2022年5月期)	328,335	14,070	15,785	9,839

以 上